



みんなで:バイ・パナソニック 健康マイチャレンジ

パナソニック  
松愛会  
横浜東支部  
横浜西支部

# はまだより



2015年4・5月号 No.100 記念号 URL: <http://www.shoai.ne.jp/yokohama/>

発行人 奈良坂優  
編集人 続 薫

## 2015年度『年次支部総会』開催のご案内

年次支部総会は、2014年度の活動・収支報告及び2015年度の活動方針・予算審議並びに役員選出を行う重要な会議です。会員多数の出席をお願いします。

- 日 時 : 5月16日(土) 午前10時00分～午後1時30分(受付9時15分～)
- 会 場 : パナソニック(株) 佐江戸事業所 南厚生棟
- 内 容 : 第1部「年次支部総会」、第2部「説明会」、第3部「懇親会」
- 説 明 会 : 「私達の相続・税金対策」 説明者 芦川 久 地区委員(家裁調停委員)



### 〔説明のポイント〕

従来、相続税は資産が1億円以上の富裕層の問題とされていました。ところが、今年の税制改正により、私達のような平均的な年金生活者でも相続税が大幅に増加するという情報があります。私達にも想定される相続と税金の問題について、どの程度の影響があるのか、また影響する場合の対策などについて、税務署などの資料を参考にして解説いたします。

- 会 費 : 4,000円
- \* ご 連 絡 : 詳細は同封の案内状と払込取扱票をご確認ください。

## “新会員歓迎懇談会”開催のお知らせ

パナソニック松愛会横浜東・西支部へようこそ。本懇談会は、入会頂いた会員の歓迎と松愛会を楽しく、有意義に活用して頂く目的で実施するものです。対象会員の方には別途、開催案内をお届けいたしますので奮ってご参加ください。

- ◆ 日 時 : 4月5日(日) 午前10時30分～午後1時
- ◆ 会 場 : パナソニック(株) 佐江戸事業所 南厚生棟 (JR横浜線 鴨居駅下車)
- ◆ 内 容 : 松愛会活動の説明と昼食懇談
- ◆ 対 象 者 : 1) 2014年10月1日～2015年3月1日までに入会・転入された方  
2) 2012年4月～2014年9月30日までに入会・転入された方でこれまでの説明会に出席できなかった方  
3) 上記1)、2)以外の方には改めて案内しませんが、参加されたい方は歓迎しますので次のところまで、ご連絡願います。
- ◆ 連 絡 先 : 高見 広光 地区委員 TEL/FAX 046-261-8569 又は各地区の担当地区委員まで。



## 「65歳地域別節目懇談会」は大盛況でした

パナソニック松愛会横浜東・西支部では、今年度初の試みとして「地域別節目懇談会」を、1月末から2月初旬にかけ4地域で開催しました。本懇談会は2014年4月1日現在満65歳の会員を対象に行われ、総勢52名が参加されました(参加率32%・対象者161名)。

同年代・同地域の会員同士の集いだけに、活発な情報交換(就業の状況や趣味活動等)の場となり、各会場とも大盛況な懇談会となりました。参加者から好意的な意見が多数寄せられた事も踏まえ、支部としては次年度も本懇談会を重点活動と位置づけ取り組む予定です。(野口 彰記)



まるごと爽健  
「健康づくり」

## 「身近なスポーツの健康教室」開催の報告

3月7日(土) サッカーの聖地”日産スタジアム”内の横浜市スポーツ医科学センターで”まるごと爽健健康づくり 最後のイベント「身近なスポーツの健康教室」を開催しました。ゴルフが上手になりたい、安全で楽しく登山したいなど日頃スポーツされている方々43名の皆さんが参加してくれました。同センター所属の専門トレーナーによって毎日を健康で楽しく過ごすためのアドバイス、毎日を楽しくする簡単な運動の紹介などを講義と実技でご指導を頂き、皆さん満足の1日でした。(梅原 賢二記)



### 地域により密着した貢献活動を目指して

## 社会貢献活動「菊名パソコン教室」の報告

横浜市港北区の菊名地区センター主催のパソコン教室が2月23日(月)～26日(木)の4日間、同センターにて開催されました。今回は午前の講座が「Word入門」・午後の講座が「デジカメ応用」で両講座に各々10名の方が受講され、松愛会会員9名が講師として参加しました。受講された方々全員がそれぞれ目標レベルに到達され、感激のうちに終了致しました。講師の皆さんも教え甲斐があり胸をほっと撫で下ろすと共にやりがいのある活動で、次回も万全の準備で望む決意を新たに致しました。(村松 克芳記)



### 地球環境の健康を目指して

## 第23回「鶴見川鴨居高水敷」植生保全活動のご案内

この活動は、鶴見川の自然を回復し子供たちが自然に親しむことができる環境を作ることを目指して、2009年から神奈川県横浜治水事務所の呼びかけに応え、NPO法人鶴見川流域ネットワークと連携して行っているものです。実施の概要は、次のとおりです。ご協力をお願いします。

- 日 時：6月6日(土) 午前9時45分～11時30分(雨天中止)
- 場 所：JR横浜線 鴨居駅から橋を渡った岸下流200メートルの河川敷
- 作業内容：ブタクサ、アレチウリなどの外来植物の除去と河川敷の清掃
- 準備：野外作業ができる服装(長袖)、帽子、タオル
- 申込み先：高見 広光 地区委員 TEL/FAX 046-261-8569  
メールアドレス takami\_hiromitsu@ybb.ne.jp

## ＝ 2015年度 横浜東・西支部行事のご案内 ＝

\*どなたでも参加できます。

\*開催日時は変更する場合があります

月	行事名	開催日	時間	会場
4月	新会員歓迎懇談会	2015/4/5(日)	10:30～13:00	佐江戸事業所
5月	支部年次総会	2015/5/16(土)	10:00～13:30	佐江戸事業所
6月	鶴見川植生保全活動	2015/6/6(土)	9:45～11:30	鴨居 鴨池橋下流左岸
	春の社会見学会	6月(予定)	未定	未定
	クラブ世話役懇談会	2015/6/17(水)	10:00～12:00	佐江戸事業所
9月	健康づくり活動・食の健康	2015/9/12(土)	未定	未定
	グランドシニア懇談会(75歳以上)	2015/9/26(土)	11:00～13:00	A I S社
10月	鶴見川植生保全活動	2015/10/3(土)	9:45～11:30	鴨居 鴨池橋下流左岸
	新会員歓迎懇談会	2015/10/25(日)	10:30～13:00	佐江戸事業所
	社会見学会	10月(予定)	未定	未定
	関東支部共催 寄席	未定	未定	鈴木演芸場(予定)
11月	健保主催 健康フェスティバル	11月(予定)	未定	未定
12月	65歳地域別節目懇談会	随時日程設定		地域ごと
1月	新春懇親会	2016/1/23(土)	10:00～13:30	佐江戸事業所



## クラブ紹介「詩吟部」(2015年新発足クラブ)

漢詩・和歌を大きな声で歌い、仲間と交流する「詩吟部」が、年明けから松愛会クラブとして新発足しました。2月17日、発足後4回目となる例会が9名参加で行われました。リラックスした雰囲気の中、講師の挨拶で始まりました。各自課題吟を一人ずつ吟じ、講師から丁寧なる修正指導(音程・調和・アクセント等)が行われ、皆さん満足した様子で終わりました。

松愛会発足以前の「詩吟部」は、会社所属の信友会/詩吟部として永年活動され、今年から松愛会クラブへ移行しました。講師は檜山紫翔先生(紫虹流紫翔会/会長)にお願いし、現在12名の会員が登録されています(男性8名、女性4名)。例会は原則毎月第1・2・3火曜の18:30~20:30、会場は佐江戸北地区N2棟SGルーム、会費は月払い3,500円です。神奈川県吟剣詩舞道総連盟、横浜市吟剣詩舞道連盟と産業人吟詠連盟に所属し、各種大会に参加しています。漢詩・和歌の詩と心を学べると共に、大きな声で歌うことは健康維持に最適です。一緒に歌いませんか。お気軽に窓口・江頭孝征さん(TEL:090-8802-4233)まで問合せください。(広報委員 増田進夫)



例会風景/一人ずつ吟じ指導受ける



講師(中央)と例会出席の皆さん



第27回横浜市連発表大会参加(2/11)

## 横浜東・西支部メール配信ご希望の方

電子メールを活用し弔事連絡や行事案内を行っています。現在、パソコンやスマートフォン・タブレットに、それらの案内が届いていない方は未登録ですので、登録をお願いします。登録は横浜東・西支部ホームページの「メール変更連絡」からお願いします。

### ～ 諸連絡は迅速に ～

- ・弔事 本人および配偶者
- ・入院 2週間以上(事後でも)
- ・メールアドレス登録・変更



いずれの場合も速やかに  
担当地区委員へ!

又は支部役員へご連絡  
ください。

- ・住所変更(住居表示変更も)
- ・電話番号変更



会員より速やかに  
松愛会事務局へ!

ホームページより申請又は  
電話で06-6907-4814

## びらり会

～ 2015年5月28日実施分までは2・3月号でお知らせ済みです～

第344回 「高尾三沢峠越城山湖」  
6月13日(土) 京王線 高雄山口駅 改札前 午前10時集合

第345回 「相模原の公園巡り」  
6月25日(木) JR横浜線 相模原駅 改札前 午前10時集合

第346回 「長津田宿の歴史を訪ねる」  
7月11日(土) 東急田園都市線 つくし野駅 改札前 午前10時集合

第347回 「大雄山 最乗寺とビール工場見学」  
7月23日(木) 小田急小田原線 新松田駅 北口改札前 午前10時集合(厳守)

\* いずれも雨天の場合は中止になります。 \* **参加希望の方** 当日、指定場所・時間までに集合。  
参加費200円。昼食、飲物、雨具等は各自で用意ください。

(世話役) 村田秀夫さん 045-821-0465 高木達雄さん 045-933-0495



## 「はまだより」100号への歩み

「はまだより」は“会員相互の親睦と友愛の輪を広げ、今後ますます交流を深めたい”との考えで、1997年4月(横浜地区発足の15年後)“地区だより”として創刊されました。最初は年4回発行から始まり、2002年から年6回発行に移行し現在に至ります。そして、創刊から18年後の今月号で、めでたく100号発行を迎えました。この100号到達を記念し、これまで発行を支えてきた歴代関係者に感謝し、その中でとりわけご苦労頂いた歴代編集人・5人の皆さんへのインタビュー記事(思い出・苦労談等)を紹介致します。(広報委員 増田進夫)



### ◆ 阪上雅文さん (創刊 No.1 ~ 17号を担当)

発行責任者 故・松岡 正さん(創刊時の横浜地区幹事)の方針に基づき、地区だよりの発行が始まった。名称は“横浜らしさ”を表現した「はまだより」に、シンボルマークは“波に鷗(かもめ)”のデザインと決まった。指名された未経験な素人編集委員は幾度となく集まり、紙面を作り上げていった。当時はコストが掛けられないため、編集委員が手分けして地域の記事集めに奔走し、原稿も手分けして作ったと当時を懐かしく振り返られた。



### ◆ 沼沢新太郎さん (No.18 ~ 40号を担当)

沼沢さんが使うパソコンが、制作依頼先である佐江戸の松下通信総合サービスの編集ソフトMacと同じ為、原稿渡しから完成までの業者とのやり取りは効率的に行う事が出来た。しかし、原稿が思うように集まらず、その点は苦労した。編集打合せは当時の松下通信/綱島事業所内Sグループや、外の喫茶コーナー等で幾度となくやると懐かしく振り返られた。



### ◆ 中川洋一さん (No.41 ~ 65号を担当)

原稿集めの負荷が編集委員に集中していた為、原稿は記事のテーマ毎に担当地区委員が書くように仕組みを改善した。その結果、原稿は比較的スムーズに集まるようになり、「はまだより」発行も手際よく行える様になった。さらにNo.61号からは、それまで発行責任者のみの記述を編集人併記に変え、編集人の役割を明確にしたと語られた。2007年1月には、節目となるNo.50号を無事発行する等、「はまだより」は支部活動になくはならない広報紙になった。



### ◆ 田中勝英さん (No.66 ~ 77号を担当)

田中さんが編集人を引継いだ時には、「はまだより」発行への仕組みが出来ていたので、比較的スムーズに発行出来たと話された。大変だったのはパナソニックMCGS(株)が制作業務を中止することでした。この対策検討は次の編集人・続さんへと引継がれ、2011年途中から御成門のパナソニックビジネスサービス(株)へ滞ることなくお願いする事が出来たと、当時を振り返られた。



### ◆ 続 薫さん (No.78 ~ 100号を担当)

続さんは現在も編集人です。この間に三つの課題をクリアしました。一つ目は、2012年の支部発30周年記念号の発行です。30年の歩み調査と記事集めに苦労したが、5月号(No.82)と合せ、「30周年記念号」を同月発行した。二つ目は、活動の紹介をよりリアルに伝える為、写真を豊富に編集掲載した。三つ目は、2014年4月号発行からの偶数月移行です。これは会報「松愛」の隔月発行移行に伴う対応でしたが、「はまだより」編集に大きな影響を与え、掲載記事の調整に苦労したと語られた。

### 「はまだより」創刊から100号までの歩み (バックナンバーは横浜東・西支部HPに掲載)

活動年度	横浜運営体制	編集人(敬称略)	発行経過
1997 ~	横浜地区	阪上 雅文	・1997年4月創刊 (No.1) ・年4回発行 (No.2 ~ 17)
1999 ~ 2000	3地区制 (北・南・西)		
2001 ~ 2005	3支部制 (北・南・西)	沼沢 新太郎	・年4回発行 (No.18 ~ 21) ・年6回奇数月発行へ移行 (No.22 ~ 46)
2006 ~ 2015	2支部制 (東・西)	中川 洋一	
		田中 勝英	・年6回奇数月発行 (No.47 ~ 93)、支部発足30周年記念号発行 ・年6回偶数月発行へ移行 (No.94 ~ 99) ・2015年4月100号到達 (No.100 記念号発行)
		続 薫	